

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は4月25日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

## 「気温上昇も牛乳消費は苦戦～継続的に消費喚起を～」

- ・4/8週の牛乳類の販売個数は、前週(4/1週)と比較して成分調整牛乳と加工乳は横ばいだった一方、牛乳と乳飲料が減少したため牛乳類全体では減少となった。牛乳が前週から減少するのは3/4週以来、約1カ月ぶりとなる。気温は上昇しているものの、雨天が続くなどの天候が消費行動に影響したと推察される。地域別に、特に、京浜、近畿といった大消費地での低調さが目立つ。また、販売単価は2週連続低下し、乳価が改定された昨年8月以降、最も低い水準となった。
- ・学乳供給の再開に伴い、加工向け処理量はピークを脱しているが、飲用消費が苦戦しているため、想定外の余乳が発生しており、月末からの大型連休に向けて引き続き業界関係者一体となった配乳調整と消費喚起に取り組む必要がある。
- ・はっ酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが低調で前週からさらに減少した一方、個食タイプと大容量タイプは増加した。大容量タイプは3週連続で増加、2週連続で前年を上回った。
- ・家庭用バターは価格がほぼ横ばいで推移しているものの、販売個数は前週から減少した。

### 「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qzb.html>

### 【牛乳類の販売速報(推定値): インタージェSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(4/8週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 97.3%、成分調整牛乳: 84.5%、加工乳: 同104.6%、乳飲料: 同99.8%。

牛乳類トータルでは同96.9%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は82.8%。

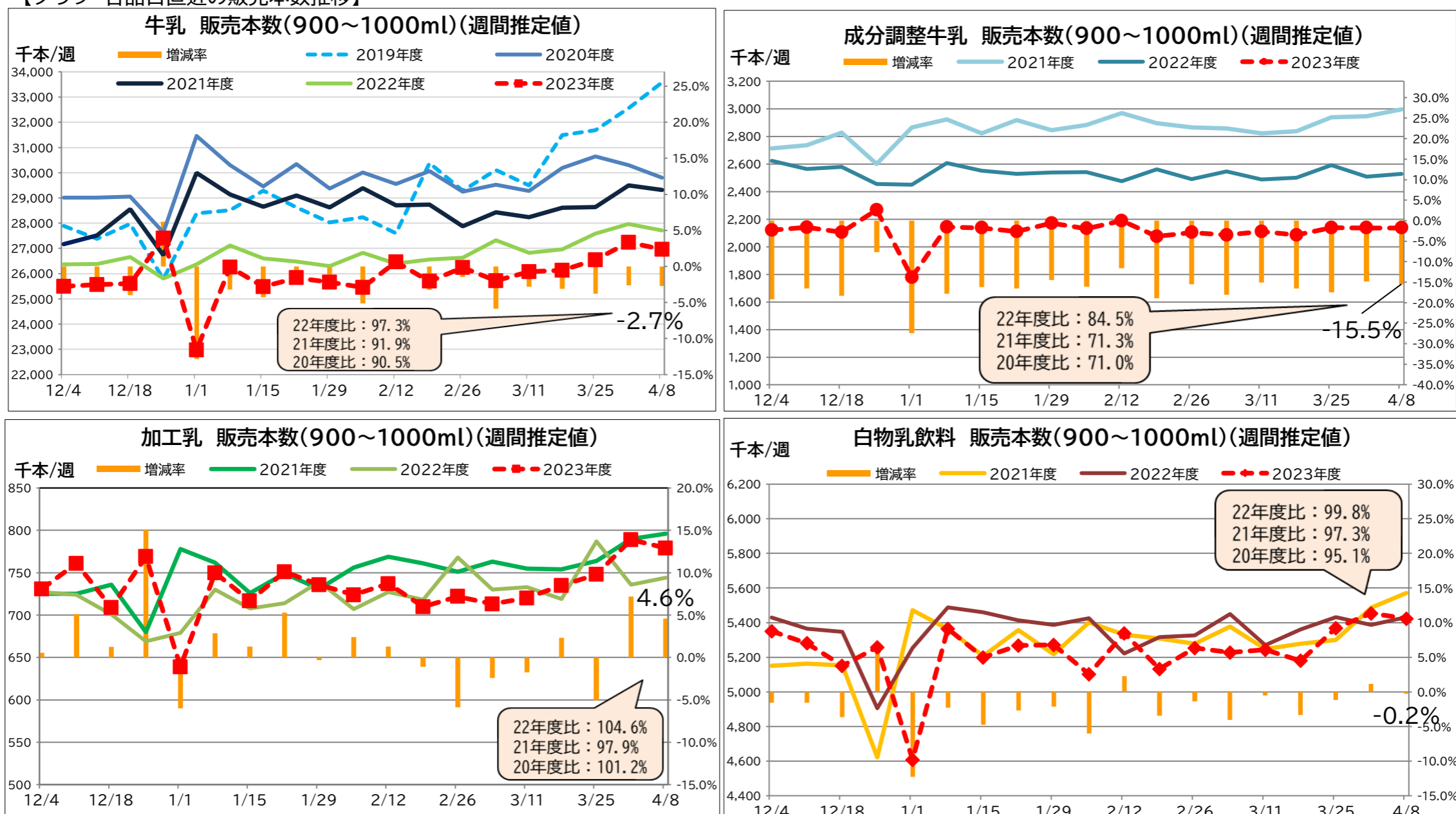
・販売単価は、牛乳: 224.7円、成分調整牛乳207.8円、加工乳: 217.6円、乳飲料: 173.6円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	2.19-	2.26-	3.4-	3.11-	3.18-	3.25-	4.1-	4.8-	24.4.8- 22.10.24 価格差	24.4.8- 23.3.20 価格差	24.4.8- 23.7.24 価格差
		販売個数	33,618	34,322	33,751	34,148	34,132	34,807	35,615	35,300		
トータル	販売個数前年比	95.6	97.5	93.6	96.7	96.0	95.6	97.3	96.9	32.5	17.6	15.2
	販売単価	216.6	216.2	216.2	216.2	216.4	216.5	215.9	215.7			
牛乳	販売個数	25,698	26,243	25,724	26,073	26,131	26,551	27,236	26,961			
	販売個数前年比	96.8	98.5	94.1	97.2	96.9	96.2	97.4	97.3	34.4	18.1	16.9
成分調整牛乳	販売個数	2,076	2,104	2,086	2,111	2,086	2,139	2,137	2,137			
	販売個数前年比	81.1	84.5	82.0	84.9	83.4	82.6	85.2	84.5	34.1	19.2	14.6
加工乳	販売個数	710	722	713	720	735	748	789	779			
	販売個数前年比	98.9	94.1	97.6	98.2	102.3	94.9	107.2	104.6	26.7	16.4	5.8
乳飲料	販売個数	5,133	5,253	5,228	5,244	5,180	5,369	5,454	5,423			
	販売個数前年比	96.5	98.6	95.9	99.5	96.6	98.8	101.2	99.8	23.9	14.1	9.4
販売単価	販売単価	173.5	173.2	173.5	173.9	173.8	173.5	174.0	173.6			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

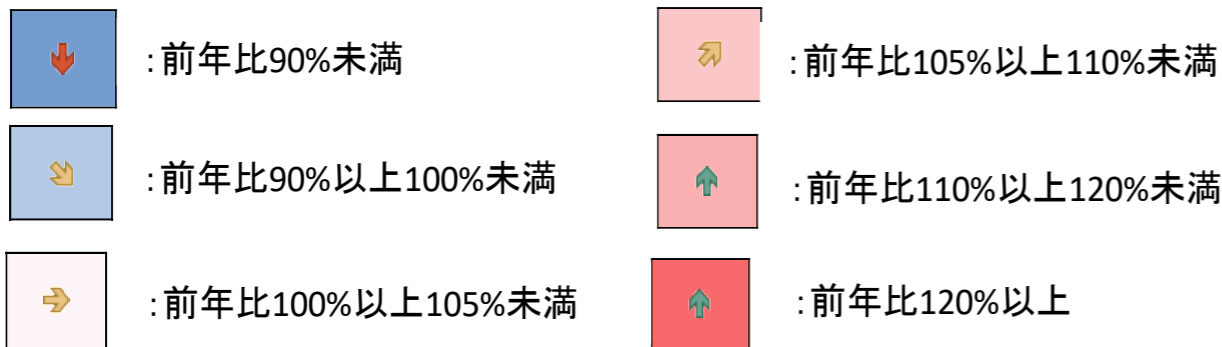
直近(4/8週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計前年同期比90%以上)。

(2)前週(4/1週)との比較では、ドリンクタイプが減少した一方、個食タイプと大容量タイプは増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

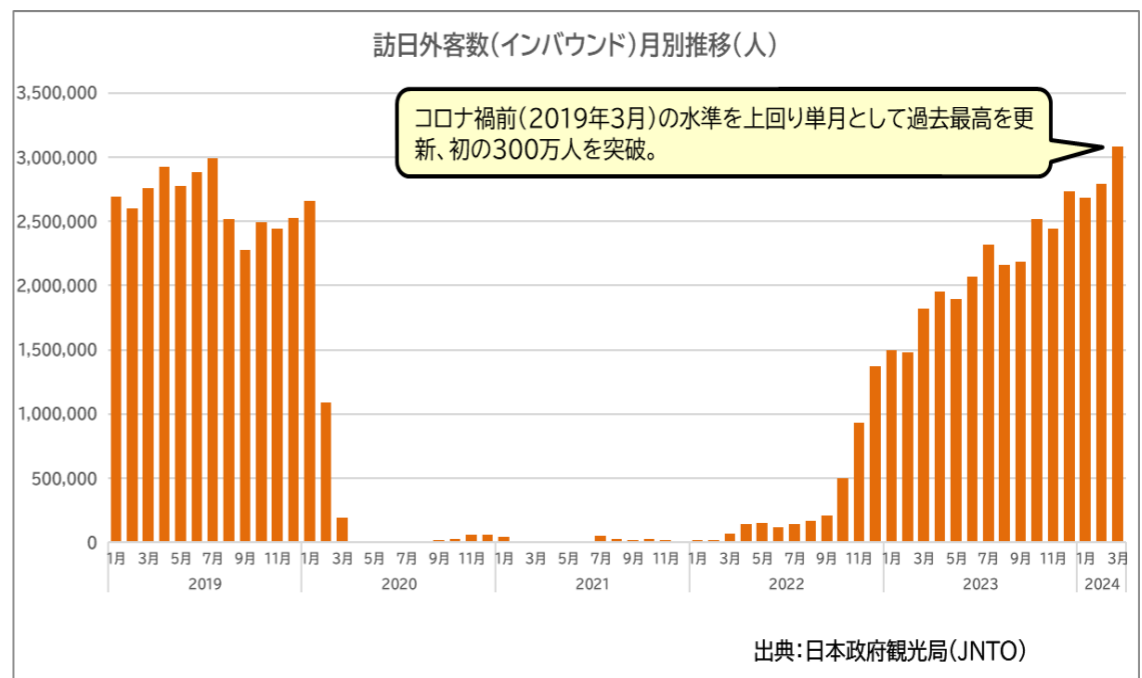
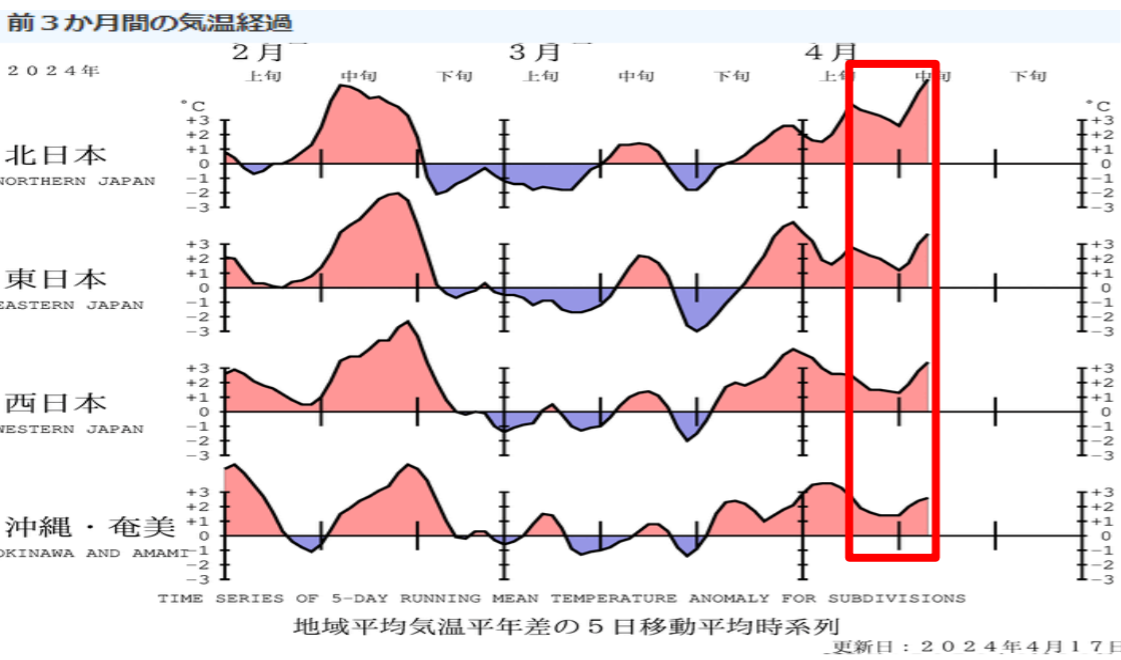
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	2.19-	2.26-	3.4-	3.11-	3.18-	3.25-	4.1-	4.8-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	→	↘	↘	→	→



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※4/8週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」